

令和 3年 10月 13日

中部地方整備局 多治見砂防国道事務所

岐阜県 多治見土木事務所

南海トラフ巨大地震に備えて、道路啓開訓練を実施！！ ～国と岐阜県が合同で訓練を行います～

1. 概要

南海トラフ巨大地震に備えて、岐阜県東濃地区の主要道路を管理する多治見砂防国道事務所と岐阜県多治見土木事務所が合同で、道路啓開訓練を実施することになりました。

この訓練をとおりて道路管理者同士及び関係機関の連携強化を図るとともに、実際の作業に必要な手順確認及び課題抽出を図ることで、今後の災害対応力を強化するものです。

※【道路啓開（どうろけいかい）】とは

「大規模災害発生時に、被災地へ緊急通行車両が通行可能となるよう、道路上の障害物を排除したり、応急対応を行うことで、最低1車線の救援ルートを確保する作業」のことをいいます。

●日時 令和3年10月21日（木） 10:00～12:00

（雨天予備日：令和3年10月22日（金） 10:00～12:00）

●場所 多治見運動公園星ヶ台運動広場（星ヶ台保育園前（上）、岐阜県多治見市星ヶ台3丁目）

2. 内容

南海トラフ巨大地震が発生したと想定し、以下の内容を訓練を実施します

- ① 橋梁段差解消訓練（国）
- ② 路上放置車両の強制排除訓練（国）
- ③ 人命救助及び道路啓開訓練（国・県）
- ④ 倒壊電柱の排除訓練（県）

3. 添付資料

（別紙1）訓練会場の位置図、（別紙2）訓練の様子（イメージ）

4. その他

報道関係者を対象に公開します。取材をご希望の方は、下記問い合わせ先（多治見砂防国道事務所）までお知らせ下さい。

配 布 先

多治見市政記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

国土交通省中部地方整備局 多治見砂防国道事務所

道路管理課長 北澤 しず香（きたざわ しずか）

TEL：0572-25-8027

建設専門官 杉本 達彦（すぎもと たつひこ）

（開庁時間：平日 8:30～17:15）

岐阜県 多治見土木事務所

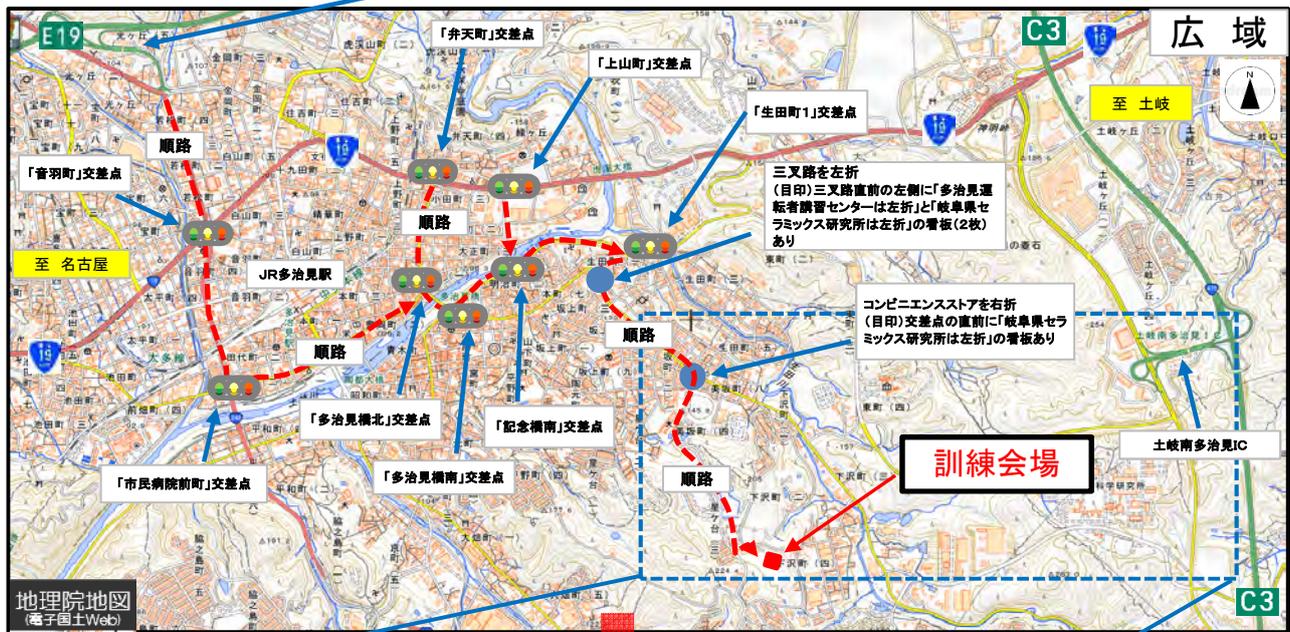
施設管理課長 林 淳（はやし じゅん）

TEL：0572-23-1111

施設管理係長 山田 一典（やまだ かずのり）

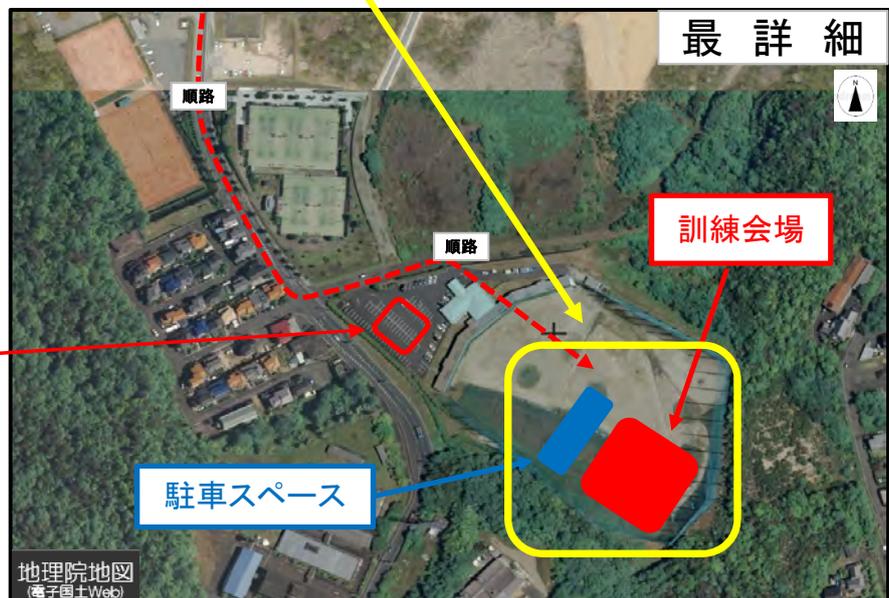
（開庁時間：平日 8:30～17:15）

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）



訓練会場ですが、右写真では未整備状態となっておりますが、現状ではアスファルト舗装され、駐車マスも引かれた駐車場として整備されております。
当日は誘導員の指示に従って駐車して下さい。

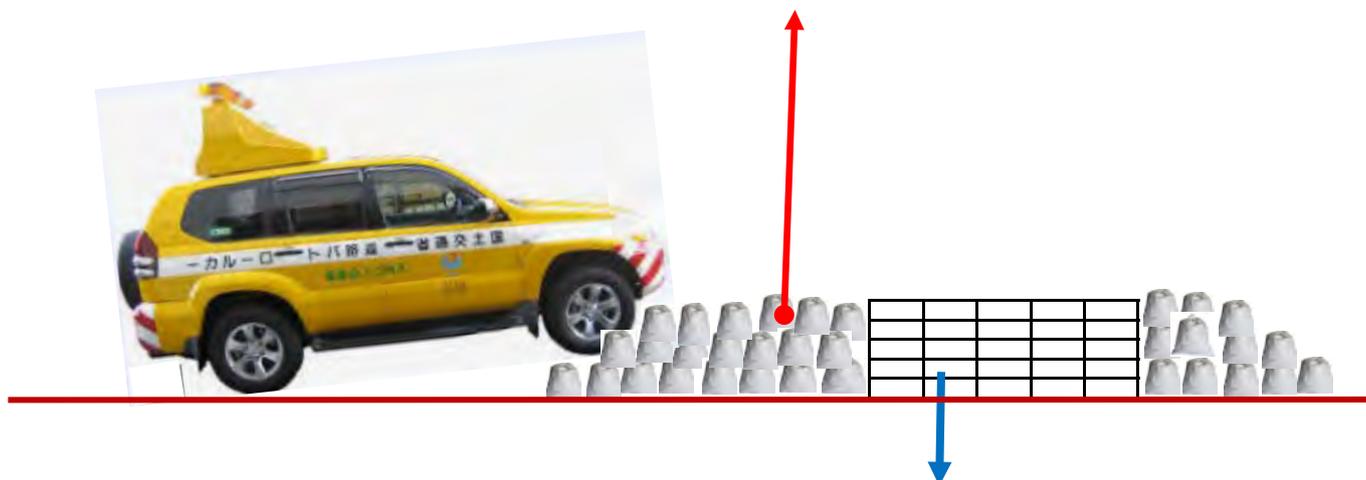
右写真では駐車場ですが、現状では「星ヶ台保育園」が存置しております



「令和3年度 道路啓開訓練」について(訓練項目別のイメージ写真等)

①「橋梁段差」訓練のイメージ

現地で土嚢を作成し、積むことでスロープを作り、そこを通過することで対応します



地震により生じた「橋梁段差」を想定した箇所
(今回の訓練では、縦に5段積みした木矢板を横に4列並べます)

【訓練目的】

- (1) 地震発生に伴い、国土交通省職員が緊急パトロールを開始したところ、目の前に大きな橋梁段差があり、これ以上先にパトロール車が進めないことを認識します。
- (2) そこで現地で土嚢を作成・積み上げ、簡易スロープを作ることで通行可能にします。(以上)

②「放置車両排除」訓練のイメージ



【訓練目的】

- (1) 無人の放置車両に対して、災害対策基本法を適用し、同法の手続きに則って、強制的に今後の作業に支障ない場所まで徐行して移動させます。
- (2) 併せて訓練を通じて、災害対策基本法の手続きを習得します。(以上)

③ 「人命救助及び道路啓開」訓練のイメージ

【訓練目的】

- (1) 警察・消防と連携して、路上に堆積する土砂に埋もれた方を救出します。
- (2) 土砂に埋もれた被災者を救出後、道路管理者(国交省と県)は路上に堆積する土砂を片付けて、「緊急通行車両を通すべく、最低1車線を確保」します。(以上)



④ 「倒壊電柱の排除」訓練のイメージ



【訓練目的】

道路啓開において、倒壊電柱を排除する際には、焦って下手に触ると感電死傷したり、機械が故障する原因にもなるので、「どうしたら安全・安心に作業できるか」について、中部電力パワーグリッド(株)と連携した訓練を行うことで、実践に備えるものです。(以上)